

絵本は子どもだけのものじゃない

■本の紹介／絵本いろいろの会 加藤啓子さん



いきものアート① 蛙(かえる)
いきものアート② 蛇(とがげ)
●内山リゅう ●ジュリアン ●各1,260円(税込)

「カエル、きらい!」「トカゲ、きもち悪い!」といった子どもたちが、体をくっつけて、その色、形、表情に「うわあ!」「すげえ!」「なんじゃこれえ」。書店や図書館ではおとな用の書架に並んでいる写真集ですが、こういうものこそ、子どもたちに見せてあげたい。そのきっかけをつくってくれたシリーズ本です。この写真集を展示するときには、表紙カバー、帯とも絶対に必要。『亀(かめ)』『淡水類(たんすいりい)』『蜘蛛(くわがた)』『兜虫(かぶとむし)』もあります。



はらっぱハウス
●近藤薫美子 ●アリス館 ●1,575円(税込)

おとなたちは、とく絵本の絵より文章を重視しがち。だから絵だけの絵本を、どう読めばいいのか悩んでしまいます。『はらっぱハウス』の本文にも文章はありません。

しかし、そこにいる虫たち、ちいさな生き物たちは陽気に唄い、だじゃれをいあい、恋をし、食べて食べられて…元気なことがあふれかえています。

子どもたちは、ページをめくっていったりきたり。葉っぱの裏や巣の中での彼らのくらしぶり、遊びぶりを夢中になってたどっていきます。作者さんが後書きのような形で「はらっぱもかれきも うんこも どろも みんなだれかのすてきなうち おいしいごはん…」絵本を十分に楽しんだ子どもたちはリズムカルに体をゆらしながら「うんうん」。私たちおとなも一緒に笑顔になれる絵本です。

ひとりで悩まないでね / 子育てQ&A

当センターでは、子どもたちの発育や気になる行動、法律に関わる問題など、いろいろな相談を受け付けています。

Q お姉ちゃんが3歳になる前に2人目が生まれました。赤ちゃんに対して、つねったりたたいたり、赤ちゃんの耳のそばで大きな声を出したりと悪いことばかりします。母や祖父母が注意すると「逆ギレ」して顔を引っかいたりしてきます。父が叱ると、シュンとして「ごめんさい」と言っていますが、また同じようにいたづらを繰り返します。どのように注意すればよいでしょうか。(3歳2ヵ月女児)

A 赤ちゃんにお母さんを取られたような気持ちや、今まで自分ひとりに注がれていた家族みんなの注目が赤ちゃんに向いていることやきもちを焼いていたづらをしてたり、いたづらをするなどでみんなの注目を自分のほうに引こうとしていたりするのではないのでしょうか。赤ちゃんが生まれる前のように時にはお姉ちゃん中心に接してあげること寂しかった気持ちが満たされ、赤ちゃんに悪いことをすることもなくなっていくのではないかと思います。

オムツを捨てるお手伝いや、赤ちゃんの相手をしてくれたときには、「さすがお姉ちゃんやね。赤ちゃんも喜んでよ」と、ほめてあげたり認めてあげることで、一層赤ちゃんをかわいがってくれるようになるといいですね。



同部では、(社)日本マーチングバンド・パトントワーリング協会による検定試験も受講。パトンは約束ごとが多くて思った以上に難しいものですが、少しずつできるようになっていく喜びを感じられます。

先生からアドバイスを受けて、子どもたちは「ありがとうございまして!」ときつちりあいました。なかなか振り付けが覚えられない低学年の子にも、保護者の方や上級生が優しく教えるなど、厳しさと和やかさを兼ね備えた雰囲気のパトン部。年に5回くらいは地域や神戸などのお祭りに出演し、パトンの演技を披露しています。「ステージに向けて努力することは、さまざまなおとに役立つと思う」と保護者の方。講師の齋藤真弓先生は「とにかくお母さん方が協力的。ここでは家



上級生が下級生を教える姿がこちらで見られました(右)。先生と保護者の方々が入念に打ち合わせ(左)。

では知り得ない親と子どもの姿があります」とのこと。パトン部の活動が家庭生活にもよい影響を与えているようです。

おおさか 元気クラブ 探訪

Osaka Genki Club

保護者の力で貴重な経験を!
天王寺区子供会育成連合協議会
パトン部「ブルーエンジェルス」



天王寺区内の小学1~6年生が所属。左奥は講師の齋藤先生。昨年12月には先生のパトンスタジオ30周年記念のリサイタルに出演。保護者の方々は「本格的なステージで感動した」と話していました。

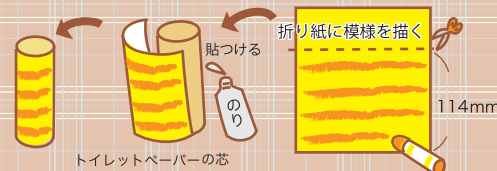
天王寺区子供会育成連合協議会 パトン部「ブルーエンジェルス」

■活動場所 / 大阪市立聖和小学校体育館または天王寺区民センター
■活動日時 / 第1・3土曜11:00~13:00、第2・4土曜10:30~12:30
※同子供会では「コーラス部」も、1年を通じて活動しています。

家でもつくってみよう!

用意する物
トイレットペーパーの芯…1個、折り紙(150mm四方位のもの)…2枚
丸シール(直径15mm位のもの)…2枚、たこ糸(1m位にカットしたもの)…2本
クレヨン、マジック、ハサミ、のり

作り方1 トンボの腹をつくる



作り方2 トンボのはねを作る



作り方3 はねと目を貼る



③ トンボにタコ糸2本を通して、タコ糸を広げたり閉じたりして動かします。

② 親子で協力しながら製作。親が楽しんでいると子どもも集中するようです。

① 子どもたちは材料を運ぶなどの準備を自発的に手伝ったあと作業開始。



こんな遊び方も
長いスズランテープにみんなのトンボを通してかけ回ったら大盛り上がり!

1歳から就園前までの子どもと保護者を対象にした育児教室(募集は年2回)。保護者同士と保育士が仲を深めながら悩みを解消し、楽しく子育てができることを目的としています。毎回、親子のふれあいを大切に絵本の読み聞かせや工作、からだを使った遊びなどを実施。取材時はトンボの工作で盛り上がりました。保護者からは「自分では思いつかない遊びができて楽しかった」「たくさんの子たちと遊べて、子どもがうれしそう」と好評です。保育士の南口さんは「ここでは子どもと保護者の方が主役。親子で生き生きとできるようなサポートをしています」と声を弾ませます。

いっしょにつくろ!

トンボの工作を
楽しんだよ!

風の子ひろば
「育児教室」
【大阪市東淀川区
地域子育て支援センター】

